みんな子育て応援団 かわら版 2021.秋・冬 Vol.40

かがわKid's club

秋・冬

巻頭特集
澄んだ夜空に輝く冬の星座を見つけよう

Pickup

とび出せ工房！
「動く！ あそびパーク in ほっとはうす萩」

小児科の先生に質問
新型コロナワクチン

発 行／公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団

澄んだ夜空に輝く★冬の星座を見つけよう

オリオン座と冬の大三角の位置関係

夜空を見上げると、たくさんの星が輝いています。その中から星座を見つけるのは難しいと思うかもしれませんが、コツさえ知っていれば簡単です。冬の夜空を眺めて星座を見つけてみましょう。

★取材協力／県立五色台少年自然センター　卓 明宏さん
★写真提供／善通寺天文クラブ（山尾 均さん、細川 康彦さん）

★★★★☆

1等星が8個輝く冬の夜空

空気が澄んでいる冬は、一年のうちで最も天体観測に適しています。星は明るさによって「等級」に分かれていますが、冬の夜空は最も明るい1等星が8個もあって、星座が見つけやすいのが特徴です。また星を観察すると、色が微妙に違っているのが分かります。星の色は表面温度によって変わり、青白く光るのは温度が高くて若い星、赤く光るのは温度が低くて年をとった星です。

★★★☆☆

オリオン座から冬の大三角を探そう

冬の星座を探すときに出発点となるのが、南の空に三つの星が並ぶオリオン座です。三つ星の左上に、赤い光を放つ「ベテルギウス」、右下に青白く輝く「リゲル」という二つの1等星があります。一般的にはギリシャ神話に登場する狩人オリオンがこん棒を持った姿に見立てられていますが、日本では楽器の鼓（つづみ）の形に似ていることから「鼓星」とも呼ばれています。

オリオン座の三つ星の下には、縦に小さな星が三つ並んでいます。その真ん中でにじんだように見えるのが「オリオン大星雲」です。星雲は宇宙に漂うガスとちりが集まってできたもの。星はそれらが密集したところから誕生するので、オリオン大星雲は星の赤ちゃんが生まれる場所なのです。

▲天体望遠鏡で見た「オリオン大星雲」

ベテルギウスの左側には白く明るく光るこいぬ座の「プロキオン」、その下側には青白く光るおおいぬ座の「シリウス」があり、この三つの1等星を結んだ逆三角形を「冬の大三角」と呼んでいます。特にシリウスは太陽を除いて地球上から見える最も明るい星です。

暗く開けた場所で星空ウオッチング

★★★★★

星空ウオッチングは街から離れていてなるべく暗く、見晴らしがよい場所が適しています。高い木が少ない広い公園や大きな川の河川敷、海岸などがおすすめですが、街灯や自動販売機の近くは見えづらくなります。月の明るさも影響するため、出掛けるのは新月前後が良いでしょう。暗さに目が慣れるまで15分程度待つのも大切です。

持ち物は天体観測に必要な懐中電灯や方位磁石などを用意します。懐中電灯は暗闇に慣れた目を刺激しないよう赤いセロハンを貼っておきましょう。1等星から6等星までは肉眼でも見えますが、もっとはっきり見たい人は双眼鏡や天体望遠鏡を用意してください。双眼鏡でも倍率によっては月のクレーターや星が集まる星団の様子が見えます。長時間の観測には三脚やレジャーシートがあると快適です。また、冬の夜は気温がぐっと下がるので、手袋やマフラー、カイロなどの防寒グッズは必須です。温かい飲み物も重宝します。

暗い場所はとても危険なので、必ず保護者と一緒に行動し、移動の際は足元に気を配りましょう。

おすすめの持ち物

- □ 懐中電灯（赤いセロハンを貼ったもの）

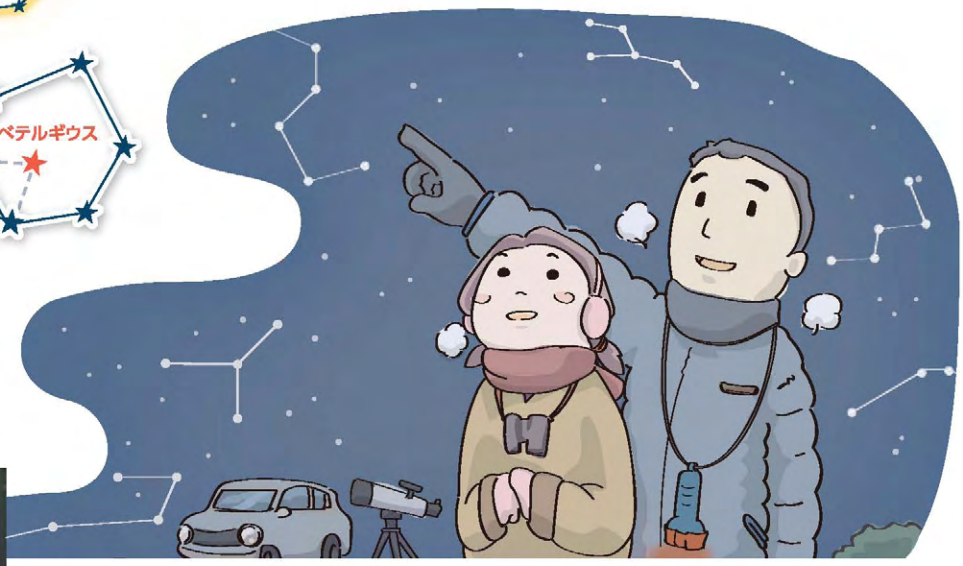
- □ 星座早見盤

円盤を回して日付と時間を合わせ、見たい方角の表示を下にして空にかざすと、夜空にどんな星座が出ているかが一目で分かります。最近では、スマートフォンの画面を空にかざすと、その時、空に出ている星が表示される便利なアプリケーションもあります。

- □ 方位磁石
- □ 双眼鏡、天体望遠鏡
- □ 三脚
- □ レジャーシート
- □ 防寒グッズ
- □ 温かい飲み物、食べ物など

「冬のダイヤモンド」探しにチャレンジ！

冬の大三角が見つかれば、次に「冬のダイヤモンド（六角形）」を探してみましょう。ベテルギウスから、シリウス、プロキオン、ふたご座の「ポルックス」、ぎょしゃ座の「カペラ」、おうし座の「アルデバラン」、オリオン座の「リゲル」まで、空に大きく「の」の字を書くように6個の明るい星をたどると見つかります。



— ふたご座流星群 —

流れ星がたくさん見える日

1年に何日か、流れ星がたくさん見える日があります。それが「○○座流星群」と呼ばれるもので、○○座に入る星座の近くの放射点から四方八方に星が流れます。流れ星とは彗星（すいせい）がまき散らした〝ちり〟が地球の大気に飛び込んで高温になり、光を放つ現象です。

冬によく見えるのは「しぶんぎ座流星群」と「ふたご座流星群」で、夏の「ペルセウス座流星群」と並んで、三大流星群と呼ばれています。できるだけ空の広い範囲を見渡すのがコツで、条件が良ければ1時間に50個ほど見えます。

★しぶんぎ座流星群

「りゅう座」と「うしかい座」の境界付近を中心に出現。観測のチャンスは深夜から明け方にかけて。

ピーク　1月4日ごろ

★ふたご座流星群

数が多く、速度がゆるやか。ほぼ一晩中見ることができます。ピークを過ぎると急激に減少します。

ピーク　12月14日ごろ

眺めはどんなもんだい？

行ってみよう天文台

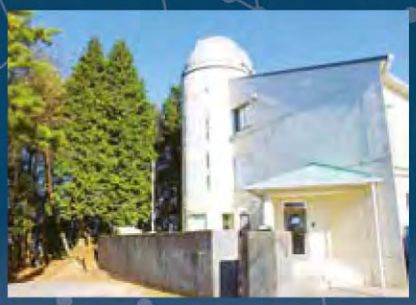
天文台にある天体望遠鏡は口径が大きい分、多くの光を集めるのでより大きくはっきり星を見ることができます。県内にある天文台を紹介します。

天体望遠鏡博物館

天体望遠鏡に特化した全国的にも珍しい博物館。旧多和小の校舎に約400台の貴重な望遠鏡を保管・展示しています。1日6回行う館内ツアーでは、開閉式屋根の観測室で太陽や金星が見られることも。月1回「夜間天体観望会」を開催（大人500円ほか・要予約）。

[DATA]
さぬき市多和助光東30-1
☎0879(49)1772(土日のみ)
土・日曜、月・金曜の祝日の午前10時～午後4時　月～金曜休館
入館料／一般500円ほか

まんのう天文台



大川山（1042.9㍍）の山頂付近にある天文台。天体観測室には口径30㌢の反射望遠鏡や13㌢の屈折望遠鏡、太陽観測専用の望遠鏡などがあります。4月～11月の金・土曜の夜に観望会を開催（中学生以上200円・要予約）。金～日曜の昼間には予約なしで施設見学ができます。

[DATA]
まんのう町中通1156-242
☎0877(89)0619(水～日曜のみ)
午前10時～午後5時
月～木曜、12月～3月冬季臨時休館

鉢伏ふれあい公園 星空観測室

展望台横にあるかまぼこ型ドームが目印。屋根はスライド開閉式で、口径12.8㌢の屈折望遠鏡と口径25㌢の反射望遠鏡を備えています。月1回、午後7時～9時に定期観望会を開催。月のほか、11月は木星と土星、12月は木星、1～4月は火星が見られます。

[DATA]善通寺市与北町2055-1　☎0877(56)5355

県立五色台少年自然センター

天体観測棟には口径62㌢の反射式望遠鏡が設置されています。コンピューターで制御された望遠鏡が自動で星を追尾。その動きに合わせて屋根が回転します。天体観測は宿泊利用者のみ体験可能。月1回開催の「星を見る会」は誰でも参加できます（大人300円ほか・要予約）。

[DATA]高松市生島町423　☎087(881)4428

さぬきこどもの国 イベント情報

◆12月5日(日)・25日(土)

星空ミュージック
～冬の星詩(ほしうた)特集～

プラネタリウムのドームで、冬の星に関する楽曲とともに、満天の星と美しい映像をお楽しみください。

[時間]15:40～16:20 ※途中入退場不可
※15分前より入場開始
[場所]スペースシアター
[対象]どなたでも
(小学生未満は保護者同伴必須)
[定員]各日先着80人
[受付]当日受付　[参加費]無料
※アーティスト本人の映像、星座解説はありません

◆12月5日(日)

親子で本気で遊ぶ!!
～思春期の子育てとどう向き合うか～

体と心の成長に伴い、子どもと一緒に遊ぶ機会が減ったかも…。そんな親子の時間に、いざ!　体力勝負!

[時間]13:30～15:00　[場所]こども劇場
[対象]小学4年生以上の子どもとその保護者
[定員]先着6組　[受付]事前申し込み★
[申込期間]11月5日(金)9:00～
定員に達し次第締め切り
[参加費]無料
[協力]臨床発達心理士　常田 美穂

◆12月16日(木)

親子あそびParty★

県内の子育て支援団体がお届けする親子あそびのスペシャルイベント!!　「クリスマス」をテーマに、親子で楽しめるステージショーをお届けします♬

[時間]①9:45～10:45 ②11:15～12:15
[場所]こども劇場
[対象]未就園児とその保護者
[定員]各回先着親子25組
[受付]事前申し込み★
[申込期間]11月20日(土)9:00～
定員に達し次第締め切り
[参加費]無料
[協力]さわやかキッズセンター、新名・柏原児童館、福家児童館、にしおか医院地域子育て支援センター(順不同)

◆12月25日(土)

パペレッタ劇場へようこそ!
～人形劇で楽しむオペラ～

カール・オルフ作曲のオペラ『月』を人形劇で!?　パペットを使っているのでオペラがはじめてのお子さまも楽しめます♪

[時間]①11:00～11:45 ②14:00～14:45
[場所]こども劇場　[対象]どなたでも
[定員]各回先着20家族
[受付]当日受付
[参加費]無料
[出演]人形歌劇団パペレッタ　田所 俊一

◆1月3日(月)

キッズプラネタリウム
～みんなでお正月～

普段より明るいプラネタリウム。家族みんなでお正月の星空を楽しもう!

[時間]10:00～10:30
※途中退場可
※15分前より入場開始
[場所]スペースシアター
[対象]乳幼児以上
(小学生以下は保護者同伴必須)
[定員]先着80人
[受付]当日受付　[参加費]無料

◆1月8日(土)

輝け☆中高生
～奏でる琴の音色～

頑張る中高生を応援!　高校生によるお琴の演奏を楽しみましょう。お琴の体験もできます。

[時間]14:00～14:40
[場所]こども劇場
[対象]どなたでも
[定員]先着20家族
[受付]当日受付
[参加費]無料
[出演]県立高松北高等学校　邦楽部

〈新型コロナウイルス感染防止対策について〉

さぬきこどもの国では、新型コロナウイルス感染防止対策としてエリアごとに人数制限・利用方法の変更を行っています。ご不便をおかけしますがご了承ください。

なお下記の点についてご協力をお願いいたします。

■掲載のイベントなどは、内容変更・中止になる場合があります。
■発熱・咳など体調不良の方は、来園をお控えください。
■館内ではマスクの着用をお願いいたします。
■手洗い・手指の消毒をお願いいたします。
■密集を避け、人と人との間隔を空けてご利用ください。

★事前申し込みのイベントについて

ホームページ・来館・FAXにて受付
問さぬきこどもの国 ☎087-879-0500
FAX087-879-0396
https://www.sanuki.or.jp/

◇◆◇◆臨時休館のお知らせ◇◆◇◆

さぬきこどもの国「わくわく児童館」は2階展示物などのリニューアルのため、令和4年1月11日(火)より臨時休館します。休館期間などの詳細は、ホームページにてご確認ください。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※掲載しているイベントは今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる場合があります
※新型コロナウイルス感染症対策を実施して開催します

屋島少年自然の家

◆1月23日(日)

ウインターチャレンジイン屋島

[時間]9:30～15:30
[対象]県内在住の小学4年生～中学3年生
[定員]20人
[受付]メール、はがき、またはFAXで申し込み
(申込者多数の場合は抽選)
[申込期間]11月19日(金)～12月23日(木)
[料金]1人1100円程度
※詳しくは屋島少年自然の家HPを検索

問屋島少年自然の家 ☎087-843-4545

五色台少年自然センター

◆11月19日(金)～12月19日(日)

メタセコイア命名80周年記念事業「メタセコイア～三木茂博士から学ぶ～」

[時間]9:00～17:00
[場所]自然科学展示室
[申し込み]不要
[料金]無料

◆1月8日(土)

家族で昔遊びともちつき体験

[時間]10:00～15:00
[対象]県内在住の家族、またはグループ(高校生以下は保護者同伴必須)
[定員]3家族(グループ)
[申込期間]11月20日(土)～12月3日(金)
[料金]1家族1140円、保険料1人50円、
凧づくり(希望者)1人410円

◆1月15日(土)

第9回 星を見る会

[時間]19:00～21:00
[場所]天体観測棟
[対象]県内在住者
(高校生以下は保護者同伴必須)
[定員]20人
[申込期間]12月18日(土)～24日(金)
[料金]一般300円、高校生以下200円、
1歳未満は無料
※天候不良で代替プログラムを行った場合は無料

[受付]往復はがき、または「香川県電子申請・届出サービス」で申し込み(申込者多数の場合は抽選)
問五色台少年自然センター
☎087-881-4428

サンポートホール高松

◆12月25日(土)

H ZETTRIO LIVE 2021
―高松でクリスマスLive!―

クリスマスの夜に華やかでハッピーなジャズの音色を響かせます。

[時間]18:00開演(17:00開場)
[会場]3階大ホール
[料金]全席指定　一般3800円、
こども(4歳～中学生)1500円
※文化庁の助成事業による特別価格
※4歳から入場可
※チケット代金の払い戻しなし

問(公財)高松市文化芸術財団
☎087-825-5010

みどり整備課

どんぐり銀行

県内の山で見つけたどんぐりはどんぐり銀行に預金することで、ポイントが貯まります。ポイントはグッズや苗木に交換可能。今年の預け入れは、12月3日（金）まで。
※詳しい内容はどんぐり銀行 HP へ

問県みどり整備課　☎087-832-3461

積んで、並べて、ドキドキ♥

◀木製ブロックは積み重ねると、タワーや乗り物、動物などが作れます

とび出せ工房！ さぬきこどもの国

来てね～

動く！ あそびパーク in ほっとはうす萩

さぬきこどもの国では、児童館のさまざまな“遊び”が体験できる参加型イベント「動く！あそびパーク」を行っています。今回は、11月に観音寺市で開催予定のイベントの詳細をお届けします。

西讃地区に初出張！児童館の遊びを体験

2019年度から丸亀町グリーンのけやき広場で行っている「動く！ あそびパーク」が、西讃地区に初出張。11月27日（土）午前11時～午後3時に観音寺市大野原町の「ほっとはうす萩」で開催されます。

今回は、科学工房と美術工房で人気の工作がそれぞれ体験できるほか、世界の民族楽器を鳴らしたり、木製ブロックでタワーを作ったりして遊べます。チョウやクワガタといった昆虫の標本やヘビの抜け殻など珍しい採集品を展示するコーナーもあります。誰でも無料で参加できるのが魅力で、好きな遊びが親子で体験できます。

地域の児童館をもっと身近な存在として認識し、活用してもらいたいと、今回は県内の児童館に声を掛け、スタッフとして運営のサポートをお願いしています。各児童館の紹介パネルも展示予定で、担当者は「地域の児童館の活性化につながれば」と期待を寄せています。

当日は受付で検温と手指のアルコール消毒をお願いするほか、道具類は使用ごとに消毒するなど、感染症対策を徹底して行います。スタッフは「コロナ禍の中、親子で楽しむ時間になれば。感染状況が落ち着いたら、ぜひ地域の児童館やさぬきこどもの国に遊びに来てください」と呼び掛けています。

世界の楽器を奏でよう♪

鉄の棒を指で弾いて音を出す「カリンバ」

アンデス地方の楽器「チャクチャス」。振ると、高い音が鳴ります

▶木琴の“先祖”とされる「パラフォン」。鍵盤の下にはヒョウタンが！

珍しい採集品がズラ～リ★

▲チョウの仲間だけでも27点を展示。会場にある虫眼鏡でじっくり観察してみよう

飛ばしてみよう！

工作コーナーでは、傘袋を使ったロケットや、かざぐるまを作ります

人気の工作を作ろう！

▶7月に丸亀町グリーンで開催したときの様子。工作は1家族1テーブルで行います

楽しいスタッフが待ってるよ！

参加費無料

日時 **11月27日(土)** 午前11時～午後3時(受付)

◎会 場／観音寺市子育て支援センター「ほっとはうす萩」（観音寺市大野原町萩原2354）
◎対 象／どなたでも
◎受 付／当日受付（混雑時はお待ちいただく場合あり）

【問い合わせ先】
さぬきこどもの国 ☎087(879)0500

※イベントは新型コロナウイルス感染症の状況により、内容変更・中止になる場合があります

子育て応援カンパニー

高松青果株式会社

▶産地、仲卸業者や量販店バイヤーとの情報交換や商談を行っています
▶競りの様子。「自分が携わった青果が食卓を支えているのだと実感します」

独自のプロジェクト導入で働きやすさと子育てを応援

高松市を拠点に青果物流通の要として県民の台所を支える高松青果。市場の仕事は昔から朝が早く拘束時間が長いといわれてきましたが、今では性別を問わず、子育てをしながら働き続けられる職場環境づくりを推進しています。

2018年から業務の見える化・平準化を行うことで、休みが取りやすくなる「LOOKプロジェクト」をスタート。さらにグループ担当制にしたことで属人化を防ぎ、1週間連続で長期休暇の取得が可能になりました。これまで以上に産育児休暇が取得しやすくなり、男性社員では初となる〝イクメン〟が誕生しました。

シフト勤務の導入により昨年度の1人当たりの残業は、月平均約8・9時間まで削減。時間単位で取れる有休休暇などでワークライフバランスを促進しています。2月には高松市から「素敵にたかまつ女性活躍企業」の認証を受けています。

営業部 第1グループ主任
田中 大資さん

田中さんの場合◉午前5時半に出社し、野菜の競りや買受人との相対販売（商談）の仕事をしています。長男の誕生とLOOKプロジェクトが試行されたタイミングが合い、職場の理解もあって、2週間の育児休暇が取得できました。産後大変な妻のサポートができ、自分自身の勉強にもなり良かったです。育児分担にもつながっていて、子どもの笑顔が仕事の原動力です。

働きやすい環境、若年層が定着しやすい環境づくりに力を注いできました。今後は子育てに限らず介護休業の面でもできる限り応援し合えるような環境を目指します。

代表取締役社長 齊藤 良紀さん

高松青果株式会社
高松市瀬戸内町40-12
（高松市中央卸売市場内）　卸売業
従業員数46人（8月1日現在）

おうちご飯で免疫力を高める

いくよの親子キッチン

取材協力
管理栄養士 則久 育葉
食育ボランティアチーム「さぬきフレンズ」代表。各地で食育活動や伝統的な家庭料理の発信活動を行っています。

コロナ禍でおうちご飯を楽しむ機会が増えたのでは？ 今回は、子どもと一緒に楽しく簡単に作れるご飯の紹介です。ワンプレートやお弁当箱に詰めて庭先やベランダで食べると気分が変わります。また、子どもが嫌いな野菜などもおにぎりに入れてみると案外食べてくれますのでお試しあれ。

空気が乾燥し、感染症が気になる季節がやってきましたね。要は免疫！ 免疫を高めるには、良い働きをする腸内細菌を元気にするといいと言われています。おなかの菌をより活性化させるには食物繊維が重要です。野菜には食物繊維が豊富なので積極的にとりたいですね。おにぎりやサラダに好きな野菜をたっぷり使って、おいしく食べて免疫力をアップしましょう。

Recipe

おにぎらず

◎材料(4人分)
のり(全形)……4枚
ご飯……2合分
塩……少々
〈具材の例〉
ツナマヨ、豚肉のしょうが焼き、ハム、炒めたニンジンや小松菜、めんたいこ、のりの佃煮、卵焼き、トンカツなどお好みで

1. のりは一辺の真ん中から中央に向かって半分まで切り目を入れる。
2. 手に塩をして、茶わん1杯分程度のご飯を軽くにぎる。4等分にし、1の上に広げる。
3. 手前右のスペースはご飯だけにし、その他3カ所に好みの具をのせる(写真)。手前右から奥に折り畳むように重ねる。重ねた部分を左、手前と順に重ねる。
4. 全体を軽くにぎってご飯と具をなじませる。半分に切る。

温野菜サラダ

◎材料(4人分)
カボチャ……4分の1個
レンコン……4分の1本
ブロッコリー…2分の1株
サツマイモ……中1本
シメジ……1パック

1. ブロッコリーとシメジは一口程度にさばく。カボチャはくし形に切り、1センチのスライス。サツマイモは1センチ、レンコンは3ミリのいちょう切り。
2. 1にさっと水を通して皿にのせる。ラップをして、ブロッコリーは600Wの電子レンジで3分、その他の野菜は7分加熱する。
3. 2の野菜に火が通り、柔らかくなれば器に盛って、好みのドレッシングを掛ける。

小児科の先生に質問

新型コロナワクチン

香川県小児科医会　岡田 隆文

新型コロナウイルス感染症のワクチンは、子どもも受けたほうがいいのでしょうか。また、インフルエンザのワクチンと一緒に接種することはできますか？

10代以下の感染者増加 ワクチン接種で予防

2

020年から新型コロナウイルス感染症の流行が拡大し、世界中で猛威を振るっています。日本でも21年7月中旬から、いわゆる流行の第5波を経験。この第5波では、感染者の主体が若年層に移行して10代以下の小児例が増加しました。新型コロナに罹患しないためには日頃からのマスクの着用、手洗いやアルコール消毒、密な場面を避けるなどが大切ですが、ワクチンを接種することも重要な予防策の一つです。

メリット・デメリットを子どもと話し合う

21年9月現在、子どもに適応のある新型コロナに対するワクチン（新型コロナワクチン）はファイザー社およびモデルナ社のワクチンです。いずれも12歳以上が接種対象で、ファイザー社のワクチンは3週間、モデルナ社のワクチンは4週間の間隔をあけて2回、筋肉内に接種します。

新型コロナワクチンの効果は、海外での12～15歳の小児を対象とした接種経験によると、ワクチンを接種した約1100人の小児に新型コロナの発症者はありませんでした。このことから、21年9月3日現在、日本小児科学会は12歳以上の子どもへの接種に関しては意義があると述べています。その一方で、接種後の発熱や接種部位の疼痛など副反応の出現頻度は若年者において比較的高いと報告されています。接種にあたっては、お子さんとよく話し合い、そのメリットとデメリットを十分に理解した上で接種を決めていただく必要があります。

子どもの新型コロナは両親をはじめとする家族内感染が多いとされています。ただし、最初の家族内発症者がワクチン接種を完了していれば家庭内での2次感染率が低下すると報告されています。したがって、ワクチン接種の適応がない子どももいる中、子どもたちを守るためにはまずは周囲の大人が新型コロナワクチンの接種を済ませることが重要です。

他のワクチンとの同時接種は不可

さて、冬になるとインフルエンザの流行も心配になります。現時点ではインフルエンザワクチンなど他のワクチンと新型コロナワクチンの同時接種はできません。予防のためには全てのワクチンが重要ですが、お互いに、片方のワクチンを接種してから2週間以上の間隔をあける必要があります。もし、同時期に他のワクチン接種を予定している場合は、かかりつけの医師に相談しましょう。

児童館に行こう

▲紙を貼ったり、飾り付けをしたり、子どもでも簡単にできる「ひよこ教室」の工作は、保護者にも好評です

坂出市児童館
（坂出市）

歌や工作を通じて親子のふれあい深める

坂出市福祉会館の3階にある児童館。周囲に美術館や図書館、郷土資料館があり、静かで環境の良い立地が魅力です。

満3歳の子どもとその保護者を対象に、月2回「ひよこ教室」を開催しています。童謡を歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたり、工作にチャレンジしたりして親子のふれあいを深めています。平日は放課後児童クラブ「みのり教室」を開設。夏休みは実習に来た香川短大の学生とクイズゲームや廃材を使ったロケットづくりを楽しみました。スタッフは「館内はおもちゃが豊富。絵本や楽器、パズル、ままごとセットなどで自由に遊べるので、気軽に利用してください」と話しています。

坂出市寿町1-3-38　坂出市福祉会館3階
☎0877(46)5078
午前8時半～午後5時
土・日曜、祝日、年末年始休館
駐車場約30台

A

B

A.「みのり教室」では、折り紙の人形を貼り付けたうちわを作りました
B.市立大橋記念図書館のスタッフが読み聞かせを行いました

コソダチノミカタ

第3回

子どもからのSOS／話を聞いて、適切につなぐ

子どもから「誰にも言わないで…」とSOSを打ち明けられたらどうしますか？　びっくりするかもしれませんが、ぜひ子どもの話を聴いてください。子どもは「この人なら聴いてくれるかも」と必死の思いで打ち明けています。

子どもの話を聴くとき、注意しておきたいポイントがあります。一つは子どもの話を否定しないこと。「本当に?」などと、つい言ってしまいがちな感嘆詞も子どもは否定されたと思ってしまいます。すると、それ以上、話をすることができなくなってしまいます。まずは、ひたすら聴いてあげてください。また、根ほり葉ほり質問してしまうと、記憶がゆがめられてしまう恐れがあります。その場で「誰が」「何をした」以外のことを無理に聞き出そうとすることはやめてください。

二つ目はうそをつかないこと。内容によっては地域の保健師さんや児童相談所などに通告しないといけない場合もあります。「誰にも言わないから」と言うことは、子どもにうその約束をしてしまうこと。大人を信頼して話してくれた子どもを裏切ってしまうことになります。「子どもを守る仕事をしている人たちがいるから、その人に伝えるね」など、きちんと伝えることが必要です。

三つ目は聴きっぱなしにせず、地域の保健師さんや児童相談所につなぐこと。子どもは今の自分の状況をどうにかしてほしいと思って、必死で話をしてくれます。それを一人で抱えこむのではなく、専門家へつないでほしいと思います。そうすることで、子どもの状況が少しでも変わるきっかけになります。

子どもからのSOSはいろいろな形で発信されます。SOSをきちんと受け取り、適切につないでほしいと願います。

香川県小児科医会 子ども虐待防止ワーキンググループ　山本真由美

こども探検隊

さぬき市

雨滝自然科学館

地学の楽しさ伝える

雨滝山の中腹にある雨滝自然科学館は動植物化石の観察や自然学習を通して、46億年の地球の歴史と未来を伝える体験型環境学習施設。森繁館長が1985年に施設の前にある雨滝湖成層から世界最古のナマズ科魚類の化石を発見して注目が集まり、その化石などを保存する目的で建てられました。

館内には、恐竜やサンゴ、アンモナイトなどの海生動物化石から蛍光鉱物まで、香川県の地史を時代ごとに写真とパネルで分かりやすく紹介。人気の親子教室では、ハンマーやたがねを使って化石のクリーニング体験や鉱物の発掘採集体験ができます。森館長は「本物の自然と出合うことができる貴重な場所。実体験を通して地学に関心を持ってもらえたら」と話します。冬休み期間まで企画展「化石は語る地球の歴史」を開催。化石から地球の気候環境の変化が学べます。

①親子教室は土・日曜と春・夏・冬休みに開催②県内で発掘された白亜紀後期の恐竜の化石や世界のサンゴの化石などを展示③玄関ではジュラシックツリー（生きた化石）がお出迎え

〈DATA〉
さぬき市大川町富田中515-2　☎0879（43）0155　午前9時半～午後4時半（入館は4時まで）
月曜、火曜（祝日は開館）、12月29日～1月3日休館
入館料無料　駐車場15台

休日や夜間に急な病気で困った場合の電話相談

＃8000（子ども医療電話相談）
受付時間／毎日午後7時～午前8時
休日や夜間の急病で対応に困った時、看護師に電話相談ができます（必要に応じて医師がサポート）。
※プッシュ回線、携帯電話（主要携帯電話会社3社）からの利用が可能。それ以外は☎087-823-1588

赤ちゃんの急病時に参考になるホームページ

◎医療Netさぬき
https://www.qq.pref.kagawa.lg.jp/
◎こどもの救急　http://kodomo-qq.jp/

子どもが病気のときの保育

病中（発熱など）や病後（回復期）など、保育所等に預けられない時に利用できます。利用料金の目安は2000円前後、第2子3歳未満と、第3子以降の未就学の児童は無料。詳細はお住まいの市町担当課にお問い合わせください。

【病児・病後児保育実施機関】（2021年7月1日現在）
◎香川医療生活協同組合
へいわこどもクリニック病児保育はとぽっぽ
高松市栗林町　☎087-835-2065
◎トビウメ小児科医院付属病児保育室
「子どもの家」
高松市伏石町　☎087-865-3111
◎西岡医院病児保育室「レインボーキッズ」
高松市寺井町　☎087-885-2863
◎小林内科小児科医院付属病児保育室
「すこやかルーム」
高松市屋島西町　☎087-844-8156
◎しぶやこどもクリニック病児保育
にこにこすまいる
高松市牟礼町　☎087-845-2255
◎わき外科・内科クリニック病児保育室
「わきあいあいキッズルーム仏生山」
高松市仏生山町　☎087-888-5111
◎おかだ小児クリニック病児・病後児保育
「おひさま」
丸亀市柞原町　☎0877-58-0707
◎総合病院回生病院病児保育室
坂出市室町　☎0877-46-1011
◎カナン子育てプラザ21病児保育室
「らっこ」
善通寺市生野本町　☎0877-62-3695
◎にしかわクリニック病児保育室
「元気になあれ」
善通寺市木徳町　☎0877-63-6500
◎三豊総合病院企業団病児・病後児保育室
「わたっ子保育園」
観音寺市豊浜町　☎0875-52-6620
◎さぬき市民病院病児・病後児保育室
「コスモス」
さぬき市寒川町　☎0879-43-2521
◎あおぞら保育園病児保育室「心愛（のあ）」
さぬき市志度　☎087-813-6991
◎小児科内科三好医院病（後）児保育室
「チャイルド・ケアーシステム・エム」
東かがわ市大谷　☎0879-25-3503
◎けいあいこども園病後児保育室「ほほえみ」
東かがわ市白鳥　☎0879-25-1795
◎小豆島中央病院病児・病後児保育室
「オリーブキッズ」
小豆島町池田　☎0879-75-1121
◎松原病院病児・病後児保育室「まつばら」
三木町大字池戸　☎087-898-0620
◎すくすくクリニックこにし病児・病後児保育
「すくすくSUN」
三木町大字氷上　☎087-802-8171
◎綾川町病児保育室「うぐいす」
綾川町保健福祉総合センター「えがお」
（陶病院隣）　☎087-876-1185
◎滝宮こども園病児保育室「ひだまり」
綾川町萱原（滝宮こども園内）
☎087-876-3366

子どもの健康管理や育児についての悩み・不安の相談窓口

【育児相談から親子の交流まで】
◎地域子育て支援拠点
「地域子育て支援センター」や「つどいの広場」と呼ばれ、乳幼児を中心とした親子が集い、相互に交流や情報交換するほか、子育てに関する相談や関連情報の提供を行っています。

【子育て世代包括支援センター】
◎市町の母子保健主管課、保健センターなど
保健師などのコーディネーターによる妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援のためのワンストップ窓口。

【児童家庭支援センター】
◎児童家庭支援センターけいあい
☎0879-25-6067
児童養護施設に併設。地域の関係機関と一緒に、子どもと家庭についての相談。

【児童相談所】
子どもや家庭に関するさまざまな相談（子育ての心配や不安など）。
◎県子ども女性相談センター☎087-862-8861
◎県西部子ども相談センター☎0877-24-3173

【教育センター】
◎子育て電話相談　☎087-813-2040
家庭教育の悩みや不安に関する電話相談。
◎子ども電話相談　☎087-813-3119
子どもからの学校生活などに関する電話相談。
◎24時間いじめ電話相談 ☎087-813-1620
子どもや保護者などからのいじめに関する電話相談。

子育て情報をチェック！

●「みんなトクだね応援団」
「さんさんパスポート」
「かがわこどもの駅」の
ホームページがリニューアル！

香川県では、お子さんのいるご家庭を対象に県内の店舗や施設でさまざまな特典やサービスが受けられる3つの事業（「みんなトクだね応援団」「さんさんパスポート」「かがわこどもの駅」）を実施しています。このたび、10月から上記3事業のHPを統合し、一つのサイトにリニューアルしました。HPでは、サービスを提供している加盟店舗や施設を調べることができるのはもちろん、サービスを受けるためのパスポートを取得することも可能です。ぜひ、ご活用ください。

■QRコードから

■URLを直接入力する
https://colorfulplus.pref.kagawa.lg.jp

かがわ子育て応援サイト カラフルプラス　検索

問県健康福祉部子ども政策推進局 子ども政策課 ☎087-832-3287

発 行／公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団　協 力／香川県健康福祉部子ども政策推進局子ども政策課　編集・制作／株式会社四国新聞社